

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター

病院先端機能回復診療部 歯科口腔外科

レジデント歯科医師募集要領

【Ⅲ. 歯科医師レジデントコース】

1. 目的：レジデント歯科医師は、長寿医療に関する最先端の知識を有し、健康長寿の視点に立った社会に必要とされる歯科医療を提供でき、次世代の歯科医療を推進する臨床研究を実践でき、社会に求められる歯科医師になることを目的としております。
2. 特色：当センターにおいて、高度な臨床を習得しキャリアアップを目指すコースであり、卒後 3 年目以上の歯科医師が対象となります。また、連携大学院制度（社会人大学院）により、学位の取得も可能です。
3. キャリアパス：レジデントコース終了後は研修実績に応じて常勤歯科医師としての採用もあり得る。
4. 研修目標：レジデントコースでは、より高度な診査・診断能力の向上を目的とし、論理的思考の構築、包括的な臨床能力の習得を目標とします。さらに当センター病院では、研究も重要視しており、口腔ケア、要介護高齢者の摂食・嚥下機能、口腔状態と全身疾患との関係に関する研究や、システムの構築が求められている在宅歯科医療における研究、世界的にも最先端の非侵襲客観的診断法（歯科用 OCT 画像診断機器）の開発研究などを遂行しており、これらの研究活動に携わり、医学研究の基本を身につけることも可能である。
5. 応募資格：臨床研修修了者以上の臨床経験を有する卒後 3 年目以上の歯科医師
6. 研修期間：原則 3 年間の課程を予定します。
7. レジデント歯科医師の処遇
  - (身 分) 国立研究開発法人職員（非常勤職員）
  - (給 与) 当センター非常勤医師給与規程による。
  - (基本給与) 月額 約 347,000 円（週 31 時間の勤務の場合）
    - 諸手当 通勤手当、超過勤務手当、賞与等
  - (勤務時間) 週 5 日 週 31 時間以内勤務
  - (時間外勤務) 研修内容により時間外まで延長する場合もある（当直業務は無）
  - (休 暇) 採用後 6 ヶ月間継続勤務した者で全勤務日の 8 割以上勤務した場合に付与。
    - 年次休暇は 10 日間で、その後 1 年間有効。繰越可能
  - (※給与支給時には所得税・保険・年金・医局費等が控除され、手取り 29 万円前後となります。また、祝日等の日数により月額の支給額は月により異なります。
  - (宿 舎) 有
  - (レジデントルーム) 有
  - (保 険) 健康保険、厚生年金保険、労災保険、雇用保険加入
  - (健康管理) 年 1 回 健康診断実施

(賠償保険) 歯科医師賠償責任保険は各自で加入 (必須)

(外部の研修活動) 学会・研究会への参加 可、費用負担 有

8. 募集人員： 2～3 名程度
9. 応募手続：提出書類の郵送（書留など配達記録の残るもの）を頂きまして面接となります。提出書類 履歴書（写真貼付）、歯科医師免許証（写）、卒業証書（写）
10. 選考方法：書類の審査、及び面接。別に小論文を行う場合があります。
11. 選考日程等：選考日は随時設定致しますので御連絡下さい。見学も随時可能です。
12. 選考場所： 当センター
13. 問い合わせ先・書類送付先

〒474-8511 大府市森岡町 7-430

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター病院

先端機能回復診療部 歯科口腔外科医長 角 保徳

TEL 0562-46-2311 （内線 7120）

FAX 0562-48-2373

e-mail: yasusumi@ncgg.go.jp